MSDSH086059－00－05
作成　2004年12月21日
改正　2009年04月13日

製品安全データシート

１．製品及び会社情報

製品名　：インクカートリッジ（BK）
　　Ｈ０８６０５９－００
用途　　：ｄＤＰ４２１/６２１、Ｍ－３００用インク
会社名　：ノーリツ鋼機株式会社
住所　　：和歌山県和歌山市梅原579-1
担当部門：品質保証部
連絡先　：電話番号（073-454-0309）　ＦＡＸ番号（073-454-4618）
　　E-mail（msds@nkc.noritsu.co.jp）

２．組成、成分情報

水溶性インクの成分表（*は当社の機密情報のため開示できません）

化学名	CAS No.	重量比%	備考
カーボンブラック	1333-86-4	＜5%	①
色材	－	＜1%	－
有機成分*	－	10-15%	－
グリセロール類	－	10-15%	－
トリエタノールアミン	102-71-6	1-5%	①
水	7732-18-5	残余	－

①　労働安全衛生法の通知対象物に該当します。

３．危険有害性の要約

3.1　緊急事態概要：　インクは黒い液体で、眼を刺激するかもしれません。眼や衣服につかないようにして下さい。皮膚についた場合は、石鹸と水で洗い流して下さい。子供を近づけないようにして下さい。

3.2　健康への影響：

眼：　インクが目に入った場合は、軽い刺激があるかもしれません。１１項の有害性情報をご覧下さい。

皮膚：　インクが皮膚に触れた場合には、軽い炎症を起こすかも知れません。アレルギーを起こす事は予想されません。１１項の有害性情報をご覧下さい。

吸入：　インク蒸気の意図的な吸入は、呼吸器を刺激するかもしれません。１１項の有害性情報をご覧下さい。

摂取：　気分が悪くなるかもしれません。１１項の有害性情報をご覧下さい。

４．応急措置

4.1　眼：　直ちに、室温、低圧、清浄な水で１５分以上、洗い流す事。眼の刺激が続くときには、医師の診察を受けて下さい。

4.2　皮膚：　水と石鹸で洗ってください。炎症の兆候がある場合は、医師の診察を受けて下さい。

4.3　吸入：　新鮮な空気の場所に移動させ、安静にして下さい。必要なら医師に相談して下さい。

4.4　摂取：　医師の診察を受けて下さい。

５．火災時の措置

5.1　引火性：　引火性はありません。

5.2　適切な消火剤：　化学消火剤、二酸化炭素

5.3 消火方法： 吸入器具以外の特別な方法を必要としません。爆発の危険性は無いと思われます。

６．漏出時の措置

布、紙、スポンジなどの吸着剤を使用して回収、またはふき取る。回収したインクと吸着剤は「13.廃棄上の注意」に従って処理する。作業の際には換気をして下さい。眼にインクが入らないように気をつけて下さい。手についたインクは、水と石鹸でよく洗い流して下さい。

７．取扱い及び保管上の注意

子供が誤ってインクを飲まないように、子供を近づけないで下さい。インクカートリッジを分解しないで下さい。インクカートリッジを強く振らないで下さい。強く振ったり振り回したりするとインクが漏れることがあります。

カートリッジは、高温または氷点下の場所では保管しないで下さい。カートリッジは、直射日光を避けてください。カートリッジは酸化剤または爆発物とは一緒に保管しないで下さい。

８．曝露防止及び保護措置

8.1 設備対策： 必要としません
8.2 管理濃度： なし
8.3 個人保護： カートリッジを意図した用途で使用する限り、必要としません

９．物理的及び化学的性質

外観：	黒色液体
におい：	なし
ｐＨ：	8.7±0.3
沸点：	100℃以上
融点：	0℃未満
引火点：	100℃で引火しない（Closed cup,ASTM D3278）
自己燃焼性：	なし
爆発性：	なし
酸化性：	なし
蒸気圧：	有効データなし
蒸気密度：	有効データなし
比重：	1.048
水への溶解度：	∞
脂肪への溶解度：	有効データなし
分配係数：	有効データなし
粘度：	5mPa・s以下

10. 安定性及び反応性

安全性：	安定
危険な重合：	有効データなし
危険な分解生成物：	有効データなし
忌避物質：	酸化剤、爆発物

11. 有害性情報

曝露経路： 眼、皮膚、吸入、摂取

急性の健康有害性：

・インクが目に入ると、軽度の刺激があるかも知れません。
・インクが皮膚につくと、炎症を起こすかも知れません。
・意図的にインク蒸気を吸入すると、呼吸器を刺激するかも知れません。
・意図的または誤って、インクを飲み込むと、気分が悪くなるかもしれません。

慢性の健康有害性： 有効な情報なし

変異原性： なし*（エームズ試験による）

発癌性：　　ＩＡＲＣ（国際癌研究機関）は、過度の曝露によって、カーボンブラックは人に対する発癌物質の可能性があるとしてリストアップしました。しかし、カートリッジの設計上、正常な印刷において、カーボンブラックが空気中に放出されることはありません。また、IARC は、印刷用インクは人に対する発癌物質とは分類できないと報告しています。

毒性データ：

経口LD50	経皮LD50	吸入LC50
>2500 mg/kg（ラット）	>2000 mg/kg（ラット）	データなし

刺激性：
- 皮膚： Mild irritant(ラビット)　OECDガイドラインNo.404
- 眼：　Mild irritant(ラビット)　OECDガイドラインNo.405

皮膚感作性： なし(LLNA法)

12. 環境影響情報
環境への影響について、有効なデータはありません

13. 廃棄上の注意
都道府県及び市町村の法規・条例による廃棄の規制に従って廃棄処理を行うか,産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。なお、産業廃棄物処理業者についてはお近くの弊社営業所、事務所にお問い合わせ下さい。

14. 輸送上の注意
危険有害な貨物には該当しません

15. 適用法令
労働安全衛生法（第５７条の２）：カーボンブラック及びトリエタノールアミンを含有します。
化学物質管理促進法：　　該当しません

16. その他の情報
注意：本文の記載内容は取扱説明書に指定された通常の条件下で、本製品のふさわしい使用に対して、当社の見解を表したものです。さらに、記載されているデータは、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さおよび安全性を保証するものではありません。また、すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。特殊な取り扱いには、この点ご配慮をお願いいたします。